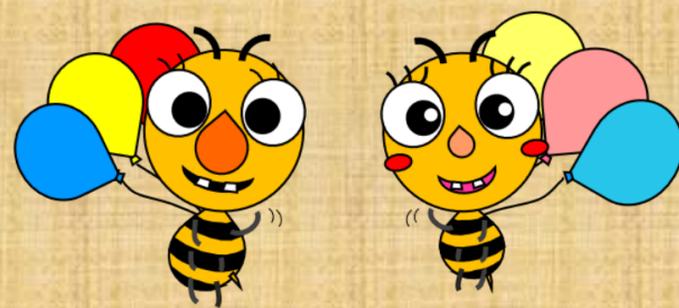


こんにちは♪ふくら通信編集担当の「きなこ」です。7月にふくら森山がオープンして新に「ふくら勇氣」「ふくら光」が加わってさらににぎやかになりました。今年はいろいろと日常生活ががらりと変わってしまった年でした。そんな世の中ですが、その中で出来る事を活動に取り入れて日々楽しく過ごしています。事業所では室内でも季節を感じられるようにデコレーションもしています！写真はハロウィン飾りです★それが終われば去年から登場したトナカイの親子の出番がきますので、事業所にお越しの際には見てくださいな♪



ふくら通信

～2020年秋号～

◆ご挨拶◆

【ふくらトータルケア森山開設】ふくらは平成28年の開設以来、ニーズに応じていく形で新たな事業が毎年増えていき今年7月に日立市森山町にもデイサービス「ふくら勇氣」「ふくら光」そして訪問看護「ふくら笑顔の支所」が出来ました。茨城の重心児たちが困らないようにしたいという思いだけでやってきたように思います。森山の事業所も元気で楽しいスタッフが揃いました。また来年になりましたら入職を予定しているスタッフも数名待機しております。

【グループホーム】グループホームは共同生活援助と言い比較的軽度な障害の方のためのものは存在しますが、重度な障害の方のためのものはなかなかありません。入所施設がなかなか見つからず、重度な障害のある方は県外の施設を探ることがあることを知り、やはりなんとかしたいと考え、制度設計を模索しているところです。ふくらの生活介護に通いながら夜は顔見知りのメンバーと共に安心して過ごせる場所を提供できるように検討を進めていきたいと思っております。

【愛がそこに感じられるか】前述のとおり、ふくらもスタッフが増えました。皆、利用者様を心から愛するという理念に共感しそれを体現してくれていることを、手前みそながらとても嬉しく思っております。送迎の時間帯などは事業所内にいるスタッフが少なくなることもありますが、見守り職員をしっかりと配置しております。1日の中でメリハリをつけてたっぷり愛情を注ぎ、生きる喜びを感じていただける時間を確保しておりますので、放っておかれるのではないかと等のご心配は無用です。ふくらの愛はいつの時も変わりなく利用者様に向いております。

【コロナで学んだこと】今年は大変な1年となりましたね。世界は情報社会になっており、その中には真実もあれば間違った情報もあり、ある意味、情報操作をしようとするれば、世論や価値観が変わってしまったりする怖い時代だとも言えます。トイレットペーパーが品薄になったこともありました。情報を得ることの大切さと、その一方で情報がすべてではないこと。自分の頭で冷静に考えてみるということもとても大事なのだということ学びました。そして自分たちの身は自分たちで守れるだけの日頃の準備と心がけと自助努力の部分も大切なのではないのでしょうか。大切なものを見失わず、どんな時も誠実にいたいとコロナを通して決意した次第です。

株式会社福蔵FUKURA 代表取締役 須田祥子

季節のコラム

～いざという時に備えよう・見直そう！防災グッズ～



もしもの時の備えしてありますか？災害やコロナなどの影響がいろいろとありますが、不安を軽くするためにも防災グッズや非常食などの準備をしておくこと安心ですね。今年は災害だけでなく日本では日照不足による穀物や野菜の不作、海外でもバツタによる影響で穀物などが不作だそうです。

「備えあれば憂いなし」で基本的な事ばかりでご存じの方や日頃から意識されている方も多いとは思いますが、もしよければ参考にしてください。出来る備えはしっかりして、普段は明るい心で過ごすことが大切です♪

🍷 日用品 🍷

被災した方がなくて困ったものの第1位はモバイルバッテリーだそうです。災害時等に備えてソーラーや手回しで充電ができるランタンやラジオ、モバイルバッテリーがあると便利です。その他にもカセットコンロや予備のガスボンベなどの個数も確認してみてください。

またトイレットペーパーなどの消耗品やお子様のオムツやミルク、流動食なども最低1か月分はストックしておくこと安心です。防災バッグを用意してある方は、お子様のサイズや季節によっても内容が異なるので、半年に一回は見直される事をおすすめします。

その他にも酸素を使用されている方や医療機器を使用されている方も予備のバッテリーや蓄電池など、もしもの時の備えをもう一度ご確認ください。日々の消耗品も多めにストックしてそれを使いながら「買い足す」というローテーションストックがおすすめです。

🍷 食料品 🍷

日用品同様、食料も多めに買って置いてそれを普段から食べながら「買い足す」ローテーションがおすすめです。そうすればわざわざ長期保管の食品を買わなくても通常のレトルト食品やお菓子、飲料水などがあれば安心です。

月毎に箱を用意して1ヵ月1箱その箱の中を食べてまた買い足す「未来の自分に仕送り箱」を作るのもおすすめです。お米やパスタ、缶詰めなどは日頃から少し多めにストックしておくこと安心かと思えます。

🍷 ご家族との連絡 🍷

お住まいの地域のハザードマップや避難所の場所をいま一度確認して、もし災害等が起こった時に、どのようにご家族と連絡を取るか、どこに避難をするかなど年に数回ご家族で話合ってもしもの時の備えをしておくこと安心です。もしもの災害等があった時、ふくらも皆様の何かの力になれるよう日頃から防災意識を持って運営しています。

🍷 災害用伝言版の番号は電話機で「171」です 🍷